

2019年度 地区サポーター紹介

困ったときはお互い様！
支援の輪を広げていきましょう♪



大坂上中 二中 七生中 三沢中
一中地区 四中地区 平山中地区 三三地区
田島香苗さん 小川寛美さん 石田あや子さん 河野瑤子さん
中山順子さん 青木洋子さん 小清水真理子さん 佐野村智恵さん

ファミサポからのお願い

登録内容が変わったらお知らせください。

会員の皆様の登録は自動的に継続されています。
登録内容が変更になった方は

ファミサポたまだいら事務局
TEL 589-7616 月～金 9:00～17:00

までご連絡ください。

例えばこんなとき・・・

- ☆住所や電話番号が変わった。
- ☆赤ちゃんが生まれた。
- ☆家族構成が変わった。
- ☆登録している子どもが保育園、幼稚園、小学校に通うことになった。

※なお、退会をご希望の方もお知らせください。
一度退会されてもいつでも再入会できます。

提供会員さんへ

活動報告書は必ず翌月5日までにご提出ください。

依頼会員さんへ

活動が終了したら提供会員さんとファミサポ
たまだいらへご連絡ください。

ファミサポたまだいら ☎ 042-589-7616



トクイ君

ファミサポの 「子育て支援アプリ・実証事業」 に参加しませんか？

ファミサポでは、9月1日から12月31日まで、忙しい依頼会員さん、提供会員さんがいつでも出会う子育て支援アプリ「トクイのカケハシ・ファミサポ広場」を実験的に試します。

このアプリをご自身のスマホに入れ登録すると、都合の良い時間にアクセスして提供会員さんを探し、依頼することが出来、実際の活動の依頼ができます。

もちろん、アドバイザーも「トクイのカケハシ・ファミサポ広場」のチャットに参加して、事前打ち合わせは今まで通り三者で行います。

この実験は9月1日から始まっています。関心のある方は、ファミサポたまだいら事務局までご連絡ください。

ご自身のスマホを使っていただき、参加費用は無料です。12月末日までの実験ですので、この期間にスマホを使って依頼してみようと思う依頼会員さん、スマホで依頼を受けてみたいと思われた提供会員さんは、ぜひ、ご連絡ください。

なお、「トクイのカケハシ・ファミサポ広場」は広報ひの9月15日号16ページに掲載された「トクイのカケハシ」と同じ仕組みです。

「トクイのカケハシ・ファミサポ広場」は日野市と㈱KDDIとNPO法人市民サポートセンター日野の協働で行い、ファミサポに登録した依頼会員さん、提供会員さんだけが見ることのできるサイトで個人情報は守られています。ご参加をお待ちしています。

連絡先) ファミサポたまだいら事務局
TEL 042-589-7616 月～金 9:00～17:00



◆アドバイザー紹介◆

「ありがとう」の言葉を励みに頑張っています！



室園理香子 古澤翼 城山ヒデミ 吉田久子
白神孝代 増井乙女 土屋和子 岡部ほなみ

ファミサポたかはた ☎ 042-599-7616

日野市

ファミリーサポート 通信

第28号
2019年10月

発行 日野市ファミリー・サポート・センター
受託 NPO法人 市民サポートセンター日野
〒191-0062
日野市多摩平2-9 多摩平の森 ふれあい館2F
TEL & FAX 042-589-7616
URL: <http://www.angel-hino.com/famisapo/famisapo.html>

養成講座・会員交流会 2019年12月6日(金)

第1部 養成講座 13:00～15:00

SDGs (エス・ディー・ジーズ) って何だろう？

持続できる社会の実現と日野市での取り組み

講師

日野市企画経営課 地域戦略係
主幹 中平 健二郎 氏



最近、SDGs (エス・ディー・ジーズ) という言葉を耳にしませんか？ ビジネスや学校教育現場では、SDGs が盛んに取り上げられるようになってきました。その理由として、気温の上昇や食料の大量廃棄といった身近で複雑な問題への対応が私たちに求められていることが挙げられます。将来世代にバトンを渡すために、私たちは何ができるのでしょうか。

第2部 会員交流会 15:10～16:45

みんなで楽しもう！手遊び！

栄光多摩平の森保育園の先生をお招きして、保育活動で役立つ手遊びを教えてください。

ティータイム

持ち物：マイカップ、お茶菓子代 300円

カフェグリーンのおいしいコーヒーやお菓子を楽しみながら、活動の中で困ったこと、楽しい出来事など、日ごろはなかなか話せない事を会員同士、たのしくおしゃべりし、交流しましょう！



日時：2019年12月6日(金) 13:00～16:45

場所：多摩平の森ふれあい館 3階 集会室6

締切：11月22日(金)

申込先：042-589-7616 ファミリー・サポート・センター たまだいら

主催：日野市ファミリー・サポート・センター、地区サポーター実行委員会

保育：希望の方はご連絡ください(第1部養成講座のみとなります)

ファミリー・サポート・センターに寄せて

日野市子ども部子ども家庭支援センター センター長 正井 暢子



会員の皆様には、日頃よりファミリーサポート事業をはじめ日野市の子育て施策にご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。ファミリーサポートセンター事業は会員同士の相互扶助の精神を基に今や8000人近くの会員登録を有するまでに発展してまいりました。高齢化社会、核家族、子育ての孤立化などのキーワードに象徴される現代社会において、地域で市民同士が支えあう本事業は今後もその必要性が増すばかりです。

私事ながらかつて私も依頼会員として本事業を利用し、いわゆる小1ショックを乗り越えた経験があり、当時の提供会員様には今でも感謝の気持ちでいっぱいです。心の交流を含めた会員同士のふれあいがもたらす双方の充実感の本事業ならではの感覚を感じております。登録だけでまだ利用されていない方にはぜひご利用をお勧めします。また依頼会員さんにのちには提供会員さんになっていただくという良い意味での循環が進んでいくことも本事業の今後の存続、発展につながっていくものと考えております。

会員の皆様の積極的なご利用、ご協力をお願いいたしますとともに、日野市としてもNPO法人市民サポートセンター日野様と協力し、子育て支援の重要な施策として維持・発展に努めてまいります。

会員さんはこんな理由で依頼しています



学童クラブのお迎え時間が通勤電車の関係で、数分過ぎてしまうので、お迎えをお願いしました。自宅が遠いので、提供会員さんに負担をかけないようお迎え後は学童クラブの近くで待ち合わせて引き取っています。

子どもの幼稚園の行事に下の子を連れて行けないので、午前中預かってもらいました。安心して上の子と行事を楽しめました！

風邪を引いて病院へ行く時や歯医者に行く時などに、子どもを預かってもらいました。こういう時に近くに頼れる人がいると、本当に安心です。

自宅で仕事をしているのですが、自宅の別室で子どもと遊んでもらいました。同じ家の中にいるので子どもの様子もわかるし、何かあれば提供会員さんと話しができるのでお互いに安心できました。

小学校の保護者会に出席する間、子どもをひとりで自宅に残していくのが心配だったので、小学校に近い提供会員さんのお宅で子どもを預かってもらいました。

下の子の世話に追われ、なかなか上の子と二人の時間が持てなかったため、下の子を預かってもらい、久しぶりに上の子と食事に行きました。上の子もとっても楽しそうで、こういう時間も大事だなと思いました。

特別支援学級に通っている子どもを放課後デイサービスに送ってもらいました。共働きでどうしようかと悩んでいたのが助かりました。

残業で保育園の迎えに間に合わない時、私が迎えに行くまで提供会員さん宅で、子どもを預かってもらっています。保育園から帰った後は、夕食を食べさせてもらったり、一緒に遊んでもらったりして助かっています！

仕事で子どもより早く出勤しなくてはならない日に、自宅に来てもらい、子どもの見守りと小学校への送り出しをお願いしています。

下の子を出産した時、上の子になかなか関わってあげられず心配だったけれど、一緒に公園や児童館などで遊んでもらい発散できたようでした。また食事やお風呂などの手助けもあり、上の子も私も安心だ気持ちになりました。

発熱していた子どもの熱も下がり回復したけれど、大事をとって、もう一日保育園をお休みさせたい時に、子どもと自宅でゆっくり過ごしてもらいました。おかげさまで私は安心して仕事へ行くことができました。

ゆっくり入浴や家事をしたいと思い、自宅で保育をお願いしました。子どもと遊んでくれている様子をみながらほっとでき、時々育児の悩みも聞いてもらっています。

おばあちゃんの立場なのですが、市内に住んでいる娘が体調を崩してしまいました。孫の世話も家事もできず困っていたので、私が代わりに依頼をしました。親身になって娘のサポートをしていただき感謝しています。

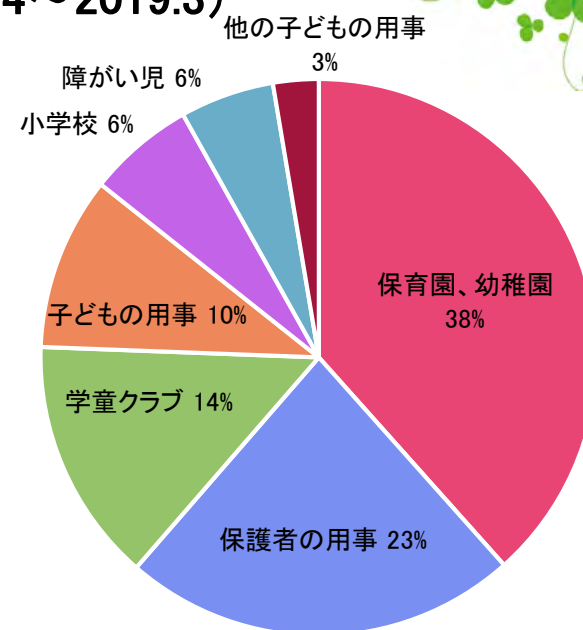
電車に乗って習い事に通っているのですが、ひとりで行けるようになるまで送迎をしてもらっています。送ってもらう人と迎えに行ってもらう人と、二人の提供会員さんにお世話になっています。

リフレッシュしたいと思い、思い切って子どもを預けました。夫婦でランチや美容院、買い物など楽しんでいます。リフレッシュの後はとても子どもが愛おしく、また育児を頑張ろうと思わせてくれます！

体調不良時・電車の遅延で保育園の迎えに間に合わない時・急な用事の時など、もしもの時のためにとりあえず登録しています。提供会員さんと事前打ち合わせまでしておく、いざという時相談できるので私のお守り代わりになっています。

保育内容件数ランキング(2018.4～2019.3)

1. 保育園・幼稚園への送迎、預かり	1,783件
2. 保護者の用事(病気、通院、リフレッシュなど)	1,067件
3. 学童クラブへの送迎など	660件
4. 子どもの用事(習い事、学校の休み時など)	468件
5. 小学校への送迎、預かり	288件
6. 障がいのある子どもの援助(送迎など)	254件
7. 他のきょうだいの用事	123件
合計	4,643件



ファミリー・サポート・センターの無償化が始まります

令和元年10月1日から、幼児教育無償化が始まります。認可保育園の無償化などに加えて、ファミリー・サポート・センターもその対象となりました。無償化の対象は、0～2歳で非課税の世帯と、3～5歳の保育の必要のあるお子さんで、日野市の認定を受けた家庭がファミリー・サポート・センター(預かりまたは預かり及び送迎)を利用する場合です。無償の対象となるための申請については、日野市保育課にお問い合わせください。

無償化対象の認定を受けた場合、活動後、依頼会員さんから提供会員さんに今までと同じく活動謝礼金を渡していただき、その後、保育課に手続きをすると預かりまたは預かり及び送迎の費用が依頼会員のご家庭に戻る仕組みです。詳細は保育課にお問い合わせください。

